

龍翔寺りゅうしやうじ

〔旧西京安井村やすゐにあり、応仁の火後廢す。今大徳寺演法堂正受えんはふの北にあり、開山南浦和尚なんほ、入宋虚堂和尚にふそウきだうに

法嗣す、延慶元年十二月廿九日寂す、七十四歳、諡えん円通大応国師えんつうだいおう。宋より帰朝の後、興徳万寿建長等こうとくまんじゆに止錫し、又西

京龍翔りゅうしやう、豊後の円福ぶんこ、城南の妙勝等めうしやうとう、師を奉じて開祖とす〕

客 殿 墨絵花鳥 小栗宗丹筆をぐりそウだん

南 間 薄彩色花鳥 同 筆